

G o i k a i

2019.1.24 第52号

おみたまま市議会だより



◆ ダイヤモンドの原石たち

子ども議会

場所：市議会議事堂

主催：青少年を育てる小美玉市民の会
小美玉市学校長会

～ Contents ～

- 新年のあいさつ P2
- 第4回定例会 議案審議結果 P3
- 委員会審査 Q & A P4～5
- 一般質問 P6～11
- 行政視察報告・研修 P12
- 選挙の知っ得豆知識！ P14
- 新春特別企画 P15

迎春



藤井副議長



市村議長



明けまして、おめでとうございます。

平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、6月の大阪北部地震や9月の北海道胆振東部地震、また7月の西日本豪雨など大きな被害が日本各地で頻発した年でありました。経済につきましては、景気は回復基調にあると言われておりましたが、地方ではまだまだ、実感に乏しい状況であったかと思えます。

また、国内情勢につきましては、加速する少子高齢化・人口減少といった社会問題のほか、老朽化が進む社会インフラの管理、更新や、いつ発生するかわからない大規模災害への備え等、課題は山積しています。

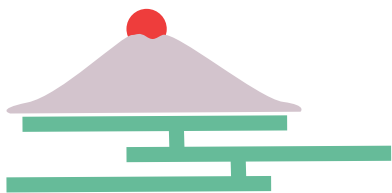
政府では、平成31年度の経済財政運営について、引き続き「経済再生なくしては財政健全化なし」を基本として「名目GDP600兆円経済」と「財政健全化目標達成」の双方の実現を目指すとして、一人ひとりの人材の質を高める「人づくり革命」と成長戦略の核となる「生産性革命」に最優先で取り組むとしております。

市議会としましても、市が取り組んでいる「小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」である「ダイヤモンドシティ・プロジェクト」の理念に基づき、市の地域資源や住民一人ひとりの可能性を見つけ、磨き、輝かせることが、人口減少対策や市内経済の活性化に繋がるものと考えており、市の施策に対し最大限協力してまいります。

さて今年、新天皇陛下がご即位され、新しい元号がスタートする年となります。この歴史的な節目の年にあたり、市議会としましても議会基本条例に基づき、議会改革を積極的に推し進め、市民の皆さまの声を市政に反映すべく取り組むとともに、より一層分かりやすく、開かれた議会を目指してまいります。

秋には、市議会議員の改選が行われます。市議会議員一同、自らに課せられた使命を果たすべく、誠心誠意取り組んでまいりますので、一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、市民の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



猪突猛進!

村田	鈴木	木村	植木	石井	幡谷	谷仲	長島	岩本	福島	藤井	小川	大槻	関口	笹目	大和	戸田	市村	荒川	野村	
(議席順)	春樹	俊一	喜一	弘子	旭	好文	和雄	幸男	好夫	ヤヨヒ	敏生	賢治	良明	輝門	雄一	智弘	見成	文男	一秀	武勝

平成30年第4回定例会 審議結果等一覧(全20件)

■報告 (1件)

報告番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
5号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度小美玉市一般会計補正予算)	[補正額] 70万9千円 [補正後額] 251億6,302万1千円	-	承認

■条例の新規制定・改正・廃止 (5件)

議案番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
104号	小美玉市立学校設置条例の全部を改正する条例について	小美玉市立玉里学園義務教育学校を設置するにあたり、位置及び名称を定め、3小学校(玉里・玉里北・玉里東)及び玉里中学校を廃止するほか、所要の改正を行うもの	文教福祉	可決
105号	小美玉市義務教育学校設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	小美玉市立学校設置条例の改正により、義務教育学校が設けられたことに伴い、関係条例中の条文の整備を行うもの	総 務	可決
106号	小美玉市議会議員及び小美玉市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	公職選挙法の一部改正に伴い、選挙運動に係る公費負担額の一部を改正するもの	総 務	可決
114号	小美玉市病院事業の設置等に関する条例を廃止する条例について	小美玉市医療センターの民間移譲に伴い、関係条例の廃止及び所要の改正を行うもの	-	可決
115号	小美玉市医療センターの地域医療存続に繋げるための交付金の交付に関する条例の制定について	小美玉市医療センターの民間移譲に伴い、医療センターが担う地域医療の存続及び市民に必要な医療に繋げるための交付金に関する条例を制定するもの	-	可決

■30年度 補正予算 (4件)

議案番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
107号	小美玉市一般会計補正予算(第3号)	[補正額] 1億6,643万4千円 [補正後額] 253億2,945万5千円	各委員会	可決
108号	小美玉市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第2号)	[補正額] △1,159万円9千円 [補正後額] 5億2,742万7千円	文教福祉	可決
109号	小美玉市介護保険特別会計補正予算(第2号)	【事業勘定】 [補正額] 282万3千円 [補正後額] 39億1,276万7千円	文教福祉	可決
116号	小美玉市一般会計補正予算(第4号)	[補正額] 1億2,590万5千円 [補正後額] 254億5,536万円	-	可決

■その他 (8件)

議案番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
110号	動産の買入れ契約の締結について	公共用バスの買入れの契約をするもの	総 務	可決
111号	市道路線の認定について	開発による宅地造成に伴い、寄附を受けた羽鳥地内の道路を市道美1644号線として認定するもの	産業建設	可決
112号	市道路線の変更について	下吉影地内市道小115号線の供用開始に伴い、市道小30050号線の起点位置を変更するもの	産業建設	可決
113号	市道路線の廃止について	下吉影地内市道小115号線の供用開始に伴い、市道小30615号線の廃止するもの	産業建設	可決
117号	指定管理者の指定管理期間の変更について	小美玉市医療センターの民間移譲に伴い、指定管理者の指定管理期間を変更するもの	-	可決
118号	財産無償譲渡契約の締結について	小美玉市医療センターの民間移譲に伴い、建物及び施設について財産無償譲渡契約を締結するもの	-	可決
119号	財産無償貸与契約の締結について	小美玉市医療センターの民間移譲に伴い、財産無償貸与契約を締結するもの	-	可決
120号	土地使用貸借契約の締結について	小美玉市医療センターの民間移譲に伴い、土地使用貸借契約を締結するもの	-	可決

■ 請願・陳情 (2 件)

受付番号	案件名	内 容	付託委員会	審議結果
請願第3号	小美玉市運動施設利用に関する請願	請願者：美野里ソフトテニスクラブ クラブ代表：井坂 育生 紹介議員：長島 幸男	文教福祉	不採択
陳情第2号	議会として、「医師養成定員を減ら政府方針の見直しを求める意見書」を国に提出することを求める陳情書	陳情者：茨城県医療労働組合連合会 執行委員長 松崎 みどり	文教福祉	継続審査

【賛否が分かれた議案】

No	議案に対する賛否 (賛成：○・反対：●) (※議長は、採決に参加しません。)	議決結果																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	19	20
請願3号	小美玉市運動施設利用に関する請願	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

常任委員会 Q & A

A 42人乗り既存バスの経年劣化による買い替えて、代替となる。

Q 公共用バスの購入は、増車か代替か。

◎ 不動産の買入れ契約締結

A コミュニティ助成事業における助成金の採択については、申請先である(一社)自治総合センターの判断により決定されるが、不採択となった申請案件の理由については公表されない。

Q 申請1件が不採択になったコミュニティ活動整備助成金の理由は。

◎ コミュニティ活動活性化事業

総務
(委員) 島田 和川 本木 長村 大小 岩植

本会議で付託された12件の議案等について、10日から12日にかけて行った各常任委員会での審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。



▲ 総務常任委員会の審議の様子

文教福祉

(委員) 口木川田 井仲井
関 鈴 荒 戸 藤 谷 石

◎子育て応援事業

Q

子連れに優しい店舗推奨助成金から需用費・消耗品費への予算組み替えは。

A

市内で、マタニティマークの設置をした企業に対し、工事費の一部を助成する事業について、企業側の費用負担が多いことから、市が「思いやり駐車場」看板を製作、無償貸与することとした。

◎生活支援事業

Q

外出支援サービスの内容は。

A

支給対象は、小美玉市に住所を有する、免許をもっていない70歳以上のもの、もしくは60歳以上で肢体不自由などの障害者手帳を有するものに、タクシー券24枚つづりを交付している。



▲文教福祉常任委員会の審議の様子

産業建設

(委員) 谷村 村目 槻島
幡 木 野 笹 大 福

◎空のえき管理運営費

Q

空のえき「そ・ら・ら」運営委員会委員報酬の増額補正の理由は。

A

市長より運営委員会に対し今後の運営方針や施設等について諮問があり、当初計画していた委員会の開催日数が増える見込みとなったため。



▲産業建設常任委員会の現地調査 (三箇地内)

Q

チャレンジショップ※支援補助金の増額補正の理由は。

A

チャレンジショップ3店舗の使用期限が来年1月までのため、現在新たな使用者を公募しており、開業支援補助金として補正計上したものの。

Q

現在の応募状況は。

A

現時点では応募がない状況であり、新たな使用者が見つかからない場合は、現在の使用者と協議し、継続使用も有り得る。

12月定例会(傍聴者数)

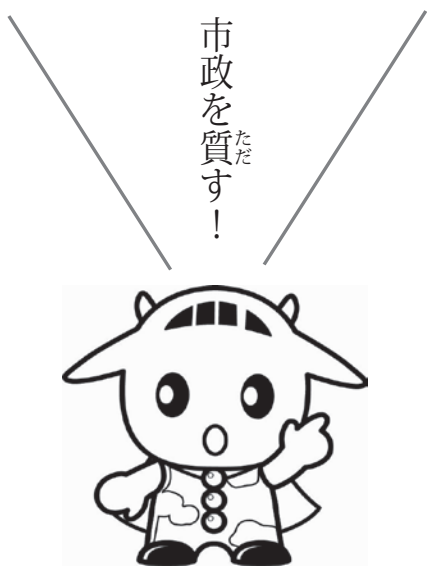


※チャレンジショップとは……小美玉で自分のお店を出したい。小美玉の名物をいろんな人に食べてほしい。そんな夢を持つ市民の方に貸出しをしている店舗で、販売活動等を通じて、独立に向けた店舗経営を学びながら地域の活性化を図る取り組み。

日程	会議等の主な内容	傍聴
11月28日	全員協議会 本会議(開会、議案上程)	2名
12月5日	本会議(一般質問)	4名
6日	本会議(一般質問)	1名
7日	本会議(一般質問) 広報特別委員会	2名
10日	総務常任委員会	-
11日	文教福祉常任委員会	-
12日	産業建設常任委員会 地方創生まちづくり特別委員会	-
13日	議会活性化特別委員会 議会運営委員会 全員協議会	-
17日	本会議(委員長審査報告 採決、閉会)	1名

※傍聴には、簡単な受付が必要です。
(氏名・住所・職業・年齢の記入)

一般質問します！



皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

【質問者 11 名】 質問 30 項目 【質問順】

- P 6 鈴木 俊一 議員
- P 7 小川 賢治 議員
- 谷仲 和雄 議員
- P 8 福島 ヤヨヒ 議員
- 石井 旭 議員
- P 9 長島 幸男 議員
- 戸田 見成 議員
- P10 植木 弘子 議員
- 村田 春樹 議員
- P11 幡谷 好文 議員
- 木村 喜一 議員

ダイヤモンドシティ・プロジェクトの進捗は

少しでも人口減少の歯止めとなるよう推進する



鈴木 俊一

Q 頑張るシニア層応援事業は。

A 企画財政部長 高年齢者の雇用を確保・推進することとして、専門性を持った生産性のよい農業法人の誘致を実施できるか、検証していく。

Q 女性定住支援事業は。

A 企画財政部長 女性用にリニューアルされた住居や仕事の紹介と包括的なサービスが必要なため、現時点では実施に至っていない。

Q ヨーグルトサミットの効果検証は。

A 企画財政部長 シヤトルバスでは、1日目が1万3千人、2日目が1万4千人を輸送した。これから調査研究をしていく。

Q 小美玉市が考える企業誘致とは。

A 産業経済部長 市が取り組んできたまちづくりの一環によって、企業が小美玉市に立地されたものも企業誘致に近いものがあると考えている。

Q 市外に居住する市職員へのアンケート調査をしてみても。

A 企画財政部長 個人情報取り扱いなど繊細な部分もあるので、慎重に検討していく。

Q 数値化、見える化、わかる化を推進するため、複式簿記、発生主義の公会計を導入しては。

A 企画財政部長 統一基準による作成が、総務省主導で進められている、公会計制度の成熟度を高めていく過程にあるので、固定資産台帳データを行政改革の資料として活用していく。

Q 電子化した地域通貨を流通させることが、小美玉市の経済の活性化をすることに繋がっていく、これを来年度、プレミアム商品券を電子化したもので発行できるか。

A 産業経済部長 今後、キャッシュレス決済システムは普及していくものと感じている。利用者や店舗の立場に立った視点で、商工会と協議検討していく。



(仮称)石岡小美玉スマートICアクセス道路工事の進捗状況は

全線にわたり地盤改良、道路改良工事、橋梁工事を実施

小川 賢治

小美玉市第2次総合計画重点施策について

Q 「情報発信によるシティプロモーション」の現状と課題、進捗状況は。

A 企画財政部長「住みよさランキング」本市は2016年度は370位、2018年度は415位であった。「シティプロモーション」を設置し、地域参画総量を増すため、協働誘発、情報編集、メディア活用について支援促進していく。

Q 本市の存在感を高める広報の進捗は。

A 企画財政部長「ローカルフォトスクール」事業に取り組んでいる。市民がカメラを持って市民記者となり、地域の人を取材している。

道路体系・公共交通の充実について

Q 国道6号バイパス、国道355号バイパスの早期完成の要望状況は。

A 都市建設部長 建設促進期成会による国道6号



▲整備が進む(仮称)石岡小美玉スマートICアクセス道路(大谷地内)

美野里バイパス整備促進等の要望を国土交通省などへ8月に実施。また、11月には、石岡市・茨城町とともに小美玉市区間の国道6号の早期都市計画決定等の要望活動を国土交通大臣や茨城県知事に実施した。

Q (仮称)石岡小美玉スマートICアクセス道路工事の進捗状況は。

A 都市建設部長 用地買収は、地権者の皆様のご協力をいただき、全ての契約を締結した。全線にわたり地盤改良、道路改良工事や橋梁・ボックスカルバート工事をしており、早期開通を目指している。



2019年度予算編成について

前年度と同じく財調基金を繰入れた予算編成

谷仲 和雄

Q 2019年度予算編成について①予算編成の基本方針、②歳入歳出見通し、③(後年度の予算編成を確保するための)一般財源抑制策、④予算の硬直化

⑤新規事業のためのスクラップ&ビルドへの所見、5点を問う。

A 企画財政部長

①予算編成の基本方針は原則、来年度中に見込まれる全ての経費を盛り込んだ通年予算とし、枠配分方式を採用する。

②歳入歳出の見通しは、普通交付税の減額及び扶助費・公債費等の義務的経費の増加見込みにより、歳入見込額が歳入見込額を上回る見込み。この歳入不足を補うため財政調整基金を繰入れた予算編成となる。

③一般財源抑制策は、各部署への枠配分対象経費※について、来年度中に見込まれる経費

の総額から4%を削減して配分する。

④予算の硬直化について、公債費負担比率が上昇しているが、扶助費の対応や新市建設計画に基づき継続中の整備事業を計画年度内に進める必要があるため、扶助費や公債費などの義務的経費による予算の硬直化は高まるものと想定する。

⑤新規事業の予算要求に当たっては、不要不急の事務事業の見直し及びスクラップ&ビルドの観点から、既存事業の見直し(廃止・縮減等)を前提とし、それにより捻出した一般財源を当該新規事業に充てるように努めているところ。

※扶助費・人件費・公債費・繰入金などの義務的経費と普通建設事業に要する政策的経費は、枠配分の対象外となることから、予算すべてにおいて一律4%削減を課す訳ではない。

ボランティア活動を支える公共施設の在り方は

活動に支障のないよう情報交換や連携を強化していく



福島 ヤヨヒ

Q 市と社会福祉協議会等指定管理者との役割分担は。四季健康館を例に、ボランティアの人々が元気に活動できるための環境整備は。

A 保健衛生部長 四季健康館は社会福祉協議会が指定管理者となり8年目で、ボランティア活動は年間約10団体延べ1500人が利用している。施設内の備品消耗品は社協が一括管理しているが、要望については速やかに繋いでいく。指定管理者制度導入に伴いボランティア活動に支障のないよう情報交換や連携を強化していきたい。

Q 備品台帳を整備し、年1回は点検・補充して欲しいが如何か。

A 保健衛生部長 これから進めていく。

Q 老朽化が進む公民館等公共施設の総合的管理計画は。

A 総務部長 長期的視点で更新、統廃合、長寿命化など、計画的に検討していきたい。

Q 直接税が減少する中、予算を一括4%カットする枠配分ではなく、メリハリのある予算編成を。消費税増税の場合も安易に利用料・使用料の値上げはしないで欲しい。

A 企画財政部長 厳しい財政状況の中、本市総合計画を実現するため、予算編成に取り組んでいる。

Q 貧困対策の一つの学習支援は。特段の配慮を。

A 福祉部長 貧困の連鎖の防止のため、小美玉市に居住している生活保護世帯の子供を含む生活困窮者の子供、今回は中学生を対象にした学習支援事業をH30年12月から開始する。

Q 男性の育児休暇の取得状況は。また、旧姓使用は。

A 総務部長 男性職員が育児休業を取得しやすい環境整備に努める。苗字の通称については今まで申し出がなかったが、女性活躍加速の重点方針にも挙げられているので、運用の条件整備に着手していきたい。

企業誘致対策活動の体制は

既存企業へ訪問し優遇制度等の情報提供をしていく



石井 旭

Q 市内の優良企業タカノフーズの子会社が、茨城中央工業団地に進出し、数年前には、ジャパンミットが茨城工業団地に移転し、危機意識を感じて企業誘致に取り組んでいるのか。

A 産業経済部長 既存企業関連会社や企業そのものが市内から転出しないような取り組みについて、危機感を持って取り組んでいきたい。

Q シティプロモーション係と連携して魅力を感じるような制度をPRして企業誘致としては。

A 産業経済部長 商工観光課企業誘致係と連携をとり、市の知名度向上を図り、進出を希望している企業に本市が選ばれるような取り組みを行っていきたい。

Q 全国ヨーグルトサミットの次回開催地は決定したのか、また、寄附金や県からの補助金の確保は。

A 企画財政部長 次回

は「岡山県真庭市」で開催予定。寄附金は、市内外264名の方々より728万2千円の寄附をいただいた。また、県より開催負担金が200万円に増額され、開催実行委員会に交付された。

Q 全国ヨーグルトサミットの開催を契機に、参加していただいた「岡山県真庭市」をはじめとする自治体との友好交流都市の締結としては。

A 企画財政部長 ヨーグルトのつながりだけではなくさまざまな分野での交流や、災害支援協定並びに友好都市などの連携を進めていければと考えている。



▲ヨーグルトサミットは次の開催地へ



公共施設総合管理計画の進行管理状況は

計画的な管理と財政負担の軽減を目指す

長島 幸男

Q 管理(適正化)計画、基本方針について問う。

A 総務部長 長期的な視点で更新、統廃合、長寿命化など計画的に管理を行う事により、財政負担の軽減、平準化と公共施設等の最適な配置の実現を目指す。

Q 計画の進行管理状況について問う。

A 総務部長 今年度より総務課が所管となり、実施体制の整理を行い、市長を本部長とする行財政改革推進本部を中心に進行管理体制を構築し、毎年度取り組み状況の確認や課題の整理などを行い、次年度へ繋げていきたい。

Q 今後の取り組みについて問う。

A 総務部長 施設等を所管する各関係部署と連携し、施設の種別ごとに計画の方針に基づき、施設の更新、長寿命化、統廃合などの検討を進め取り組んでいく。

【要望】

*方向性がまだ明確になっていない施設もあり、可能な限り早期に決定し、進めることが本市の財政健全化に繋がり、今後も維持して行く施設を適切に管理することで、安心・安全な施設利用にも繋がる。将来を担う若い世代に大きな財政負担を負わせないことが重要。持続可能なまちを目指して欲しい。



▲長期的な視点で公共施設の整備を

【その他の質問】

○防衛関連事業について
・今年度の交付金、補助金の額は、どのような整備、事業に充当されているか。
・防衛関連道路整備事業について

将来に向かって活気あるまちにするには

将来のあるべき姿に向けて一歩ずつ進んでいく

戸田 見成

Q 小美玉市都市計画について合併より10年経っているのでは、全体の土地利用の見直しとしては如何か。

A 都市建設部長 市の第2次総合計画を踏まえ、土地利用構想に関して大幅な変更はないが、整合性を図ることが必要。今後、都市計画マスタープランを見直していきたい。

Q 当市では水道事業の問題点が考えられる。

- ①石綿管の取替え
 - ②施設の老朽化
 - ③人口減による需要の悪化
 - ④水道料金の格差
(湖北水道との差)
 - ⑤災害時における連携
 - ⑥経営の悪化
- 等が考えられ湖北水道と合併改善をしては。

A 水道局長 現在、策

定中である中長期的な指針となる水道ビジョン並びに経営戦略をもとに、今後、各種の議論を進めていく。

Q 広域ごみ処理施設について

①周辺の道路整備

②白雲荘との地域の関係

③ 公害について
どのように考えているのか。

A 市民生活部長 周辺地域の方々にとって憩いや活力の場になるよう着実な事業進展を目指していく。

Q 教育行政について

- ①市小中一貫教育学校の教育内容を充実できるか。
- ②文化財の市民の高揚を図るべきであるか。

A 教育部長 魅力と夢のある学校になるよう整備を進めていく。積極的な情報発信に取り組み、文化財をよりよい状態で後世に継承し、様々な活用が図られるよう取り組んでいく。

Q 産業経済について

産業経済の振興を本気でやれるか。

A 産業経済部長 農業や住環境との調整を図りながら新たな企業誘致の適地を求め、物語性を持たせながら各法令等をクリア出来るよう、将来に向けて一歩ずつ進んでいきたい。

学校給食の無償化を求める

公平性も配慮し、かなりの公費負担をしている



植木 弘子

Q 「子育て、教育への投資」として、学校給食の無償化を求める。

A 教育部長 食料費は、年間総額2億2827万7千円で、内訳は保護者負担分として1億8791万8千円、市負担が4035万9千円その他施設維持及び運営費等1億8514万5千円が市の負担となっている。無償化の問題は、公平性にも配慮しなければならぬので、無償化とはいかないまでも、かなりの公費負担をしている現状をご理解いただきたい。

Q 自転車の安全な利用について、保険加入を行政として推進すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 市長公室長 交通安全教室や市広報紙、チラシ等での交通ルールの遵守等とあわせ、自転車保険加入の普及啓発を促進し、市民の間

に保険加入の機運醸成を図っていく。

Q 精神・発達障害者への就労支援の取り組み、ワークステーションの開設について伺う。

A 福祉部長 市内には就労系サービス事業所が5カ所開設されており、就労系障害福祉サービスから一般企業への就職者数につきましては、平成29年度が4名、今年度は既に7名の実績があり、就労支援の環境整備とともに、着実にその効果を上げています。平成30年度からの就労定着支援サービスの創設により、職場定着の支援が始まっている。ワークステーションの開設については、サービス事業者との共存や一般就労の実績等をふまえた検証をはじめ、今後検討していきたい。

【その他の質問】

○市職員の防災訓練の実施状況について

羽鳥駅橋上化、周辺整備事業、駅前広場の進捗は

市HPや広報誌など周知徹底に努める



村田 春樹

Q 羽鳥駅橋上化、羽鳥駅周辺整備事業、駅前広場の進捗状況は。

A 都市建設部長 駅舎の鉄骨を組み上げていく鉄骨建方工事が概ね完了し、今後は自由通路東口側の階段と、その上部の屋根工事やトイレ、エレベーター等の設備工事などを実施していく予定。羽鳥駅東口市有地利活用については、11月22日に庁内関係所管と民間活力導入の実現性などについて協議したところだが、引き続き関係部署で課題を整理し、検討していく。

Q 橋上化に伴う駅前広場整備の際に、西口駅前広場の排水計画は。

A 都市建設部長 東西駅前広場の排水計画については、一定程度の降雨に耐え得る能力を持つ排水施設を整備するよう設計されている。

Q 一定程度の降雨に耐え得る能力とは。

A 都市建設部長 日本道路協会が発行している道路土工要綱に基づき、1時間当たり90ミリの降雨に耐え得る設計となっている。



▲JR羽鳥駅とその周辺

【その他の質問】

- クールチョイス宣言の進捗状況
- 庁内のウォームビズの実施率
- 現在の小美玉市の温室効果ガスの割合、今後どのような目標を掲げているか。
- ウォームビズの今後の実施見通し



外国人労働者への生活環境整備を

地域の一員として安心して暮らせるよう努める

幡谷 好文

Q 今後さらに増加していく外国人労働者への対応策を構築すべきと考えるが、市の所見は。

A 産業経済部長 必要に応じてアンケート調査などを実施し、良好な労働環境や生活環境につなげ外国人労働者が地域の一員として安心して暮らせるよう、市としてできる支援を全庁体制で取り組んでいく必要があると考えている。

Q 空き家問題対策として空き家バンク制度の運用が開始されたが状況は。

A 市民生活部長 本年10月に茨城県宅地建物取引業協会と空き家バンク登録物件媒介に関する協定を締結し、運用を開始した。今後本市の空き家の市場流通がさらに活発になると期待している。引き続き国や県の情報や、先進事例などを参考に對

応を進める。

Q ヨーグルトサミットが盛大に開催されたが、サミットに込められた思いを、今後どのように繋げていくのか。

A 企画財政部長 全国のヨーグルト産地が互いに交流、連携をし、今後の生産、販売体制の新たな構築を目指し、一丸となって取り組む。参加自治体との縁を広げ、交流や災害支援協定や友好都市などの連携を進めたい。



▲約3万9千人の来場者で賑わったヨーグルトサミット

ドローンを導入し行政全般で利活用するべき

積極的な導入に向け、その活用方法も考える

木村 喜一



▲今後の活用が期待されるドローン

Q ドローン導入へ向け、組織をまたいだ研究チームの速やかなる創設を。

A 市長公室長 導入に向けた実証実験など、今後ドローンの活用に向け、関係部署と調査研究していく。

Q 災害時に於ける情報収集、不法投棄対策及び監視、市内観光空撮、インフラ点検（橋梁や高架建築物）、道路計画や基本測量、耕作放棄地の把握等をドローン導入で望むが、市の考える活用方法は。

A 市長公室長 当面は、他機関との連携や専門事業者との協定によるドローンの導入、活用が最も実現性の高いものと考えている。



▲ねずみの形をした岡山県総社市のオリジナルナンバープレート



▲納豆の形をした水戸市のオリジナルナンバープレート

Q オリジナルナンバープレートの導入を。

A 総務部長 導入に当たって調査を行っている段階であり、まだ具体的ではないが、第2次総合計画に基づいた実施計画の策定に着手していきたい。

Q 形状やデザインは幅広く市民から公募で。

A 総務部長 市民に愛着を持ってもらえるよう、幅広い世代からの公募を考えていきたい。

●文教福祉常任委員会

期 日 平成30年10月24日～25日

委 員 関口輝門、鈴木俊一、荒川一秀、戸田見成
藤井敏生、谷仲和雄、石井 旭

視察地 ①大阪府池田市（池田市役所）
②兵庫県姫路市（すこやかセンター）

目 的 ①池田市で本格実施となっている小中一貫教育校において「分離・連携型」「施設一体型」の採用の経緯、課題や諸問題など、これからの小美玉市の義務教育学校の参考とするため研修を行った。

②すこやかセンターは、子育てや健康づくりさらには高齢者福祉に利用できる施設で、市にとっての施設のあり方や役割について参考とするため研修を行った。

●百里基地・茨城空港対策特別委員会

期 日 平成30年10月9日～10日

委 員 荒川一秀、植木弘子、笹目雄一、関口輝門
藤井敏生、長島幸男、石井 旭、鈴木俊一
村田春樹、市村文男

視察地 ①豊山町（県営名古屋空港・小牧基地所在地）
②あいち空港ミュージアム（県営名古屋空港内）

目 的 ①今後の空港周辺活性化施策の参考とするため、小牧基地、県営名古屋空港が所在する「豊山町」の空港周辺整備や観光対策の状況、基地・空港対策（住民対策）の取り組みについて研修を行った。

②名古屋空港に隣接する「あいち空港ミュージアム」の施設の概要及び建設経緯や維持管理について視察研修を行った。

先進地に学べ
行政視察研修

●広報特別委員会

期 日 平成30年11月12日

委 員 大槻良明、谷仲和雄、小川賢治、幡谷好文
石井 旭、植木弘子、村田春樹、市村文男

視察地 千葉県柏市議会（柏市役所）

目 的 議会広報紙の編集にあたって、「かしわ市議会だより」が、中核市議会議長会「第13回議会報コンクール」において「審査員特別賞」を受賞し、若年層や女性にも興味を持ってもらえるような紙面づくりを目指していると聞き、編集等の取り組みについて研修を行った。



●総務常任委員会

期 日 平成30年10月22日～23日

委 員 長島幸男、村田春樹、大和田智弘
小川賢治、岩本好夫、植木弘子

視察地 ①島根県雲南市（雲南市役所）
②島根県松江市（松江市役所）

目 的 ①地域自主組織による小規模多機能自治の取り組みについて、「地域づくり」や「住民自治」の仕組みを更に活性化させるためにも、雲南市が取り組んでいる地域自主組織による小規模多機能自治の取り組みについて研修を行った。

②公共施設適正化計画及び取り組みについて、適正な公共施設・インフラ等のあり方について検討し、早期に取り組んでいく必要性があり、松江市の公共施設適正化計画及び取り組みについて参考にするため研修を行った。

第50回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第52号の中から、穴埋め問題を3つ出題します。正解した方の中から抽選で、10名の方に「キャトル・セゾン」(四季の里内)のお食事券1,000円分をプレゼントいたします。ふるってご応募ください!

問① 平成30年第4回定例会の一般質問した議員の人数は、〇〇名でした。

問② (仮称)石岡小美玉スマートインターチェンジアクセス道路整備事業の茨城県への委託部分の延長はL=〇.〇kmです。

問③ 政治家が選挙区内の人にお金や品物を贈ることは法律で〇〇されています。

◇応募方法 はがき・FAX・Eメールにて、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。

◇応募〆切 平成31年2月15日(金)まで *当日消印有効

◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉835 小美玉市役所 議会事務局 宛

FAX:0299-48-1199 E-メール:gikai@city.omitama.lg.jp

☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用いたしません。

第49回クイズの当選者

28通のご応募ありがとうございます。

ご当選おめでとうございます!

田村 匡弥さん	石塚 可奈子さん
白土 奈緒さん	竹内 和江さん
佐藤 雅則さん	長島 美咲さん
島田 ふじ子さん	島田 美津子さん
黒沢 賢一さん	松田 祐衣さん

第49回クイズの正解

問① 今年の議会報告会の会場数は〇会場で開催しました。

答え→[3]会場

問② 平成29年度小美玉市の実質公債比率〇.〇%です。

答え→[7.4]%

問③ 平成30年第3回定例会の一般質問した議員の人数は〇人でした。

答え→[9]人

市民の声

地域住民の事を考えてくれる人達が居るからこそ住みやすい街になっているんだと思います。これからも、住み良い街づくりをお願いいたします。(中台・女性)

議会だより内容が創意工夫されており毎日楽しみにしています。(幡谷・男性)

Q&A形式での議会報告会がとても分かりやすく、気になる質問は必ず読んでいます。(中台・女性)

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。

ヨーグルトサミット思い以上の盛況素晴らしかったですね。私もボランティアで参加出来良かったと思っています。(羽鳥・女性)

おみたま家の家計簿おもしろかったです。よろしくお願いします。(山野・女性)

プレゼントクイズを楽しみにしています。クイズを解こうとすると議会の内容が分かるという素晴らしい仕組みですね。(西郷地・男性)



選挙の知っ得豆知識！

政治家の寄附行為は禁止。有権者が求めることも禁止。

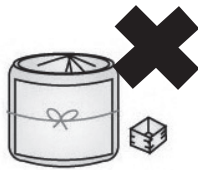
政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。

違反すると処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

地域の運動会やスポーツ大会
への飲食物の差入れ



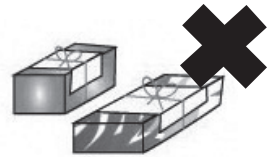
お祭りへの
寄附・差入れ



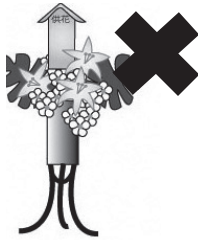
秘書等が代理で出席
する場合の結婚祝



お歳暮やお年賀



葬儀の花輪・供花・新盆見舞い



お金



品物

入学祝・卒業祝



秘書等が代理で出席する
場合の葬式の香典



落成式・開店祝等
の花輪



町内会の集会や旅行
などの催し物への
寸志や飲食物の差入れ



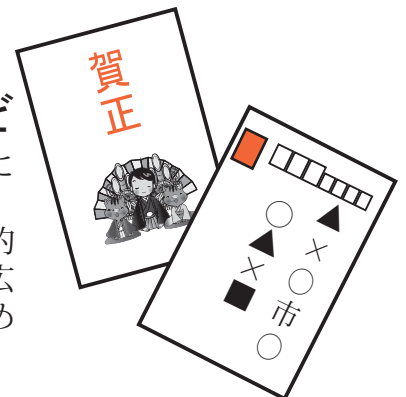
病気見舞い



『時候のあいさつ』などにも制限があります。

政治家が選挙区内にある者に年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。

また、政治家や後援団体が選挙区内にある者にあいさつする目的で、新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどで有料広告（いわゆる名刺広告など）を出す処罰されます。このような広告を出すように求めることも禁止されています。





新春特別企画

見える議案。



『あの議案は、今はどうなったの?』の疑問に答えて、現在の状況について執行部へ確認してみました。

◎ 平成 28 年第 4 回定例会 (平成 28 年 12 月 20 日議決)

議案第 102 号『工事委託契約の締結について』

原案可決

現在

(仮称)石岡小美玉スマートインターチェンジアクセス道路整備事業

現在、野田～竹原中郷地内の延長 L= 4.6 km の整備を茨城県へ委託しており、ほぼ全線において道路工事に着手し、東京オリンピック・パラリンピックを見据えて早期供用開始を目指しているとのことです。



◎ 平成 29 年第 2 回臨時議会 (平成 29 年 4 月 10 日議決)

議案第 37 号『工事委託契約の締結について』

原案可決

現在

羽鳥駅橋上駅舎化及び東西自由通路整備事業

現在、東日本旅客鉄道株式会社水戸支社により工事を実施しており、鉄骨を組み上げる鉄骨建方工事は概ね完了し、外壁工事や内装工事等を経て平成 31 年度中の供用開始を目指しているとのことです。



議長通信



▲ 要望活動をする市村会長とTX 茨城空港延伸議会期成同盟会6市議長 (国土交通大臣政務官室にて)

TX 茨城空港延伸議会期成同盟会で、国への要望活動を実施

平成30年11月9日、小美玉市議長を会長とする7市議長(小美玉市・土浦市・石岡市・つくば市・かすみがうら市・行方市・銚田市)で結成されたTX 茨城空港延伸議会期成同盟会は国土交通省を訪問し、要望活動を行った。

市村会長は設立の経緯と趣意を説明し、茨城空港への早期延伸実現に向け、同盟会としての決意を国へ伝えた。

次回定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
2/24	25	26	27	28 本会議 (開会、議案 説明等)	3/1	2
3	4	5	6 本会議 一般質問	7 本会議 一般質問	8 本会議 一般質問	9
10	11 予算特別 委員会	12 予算特別 委員会	13	14 総務常任 委員会	15 文教福祉 常任委員 会	16
17	18 産業建設 常任委員 会	19	20	21	22 本会議 (報告、採 決、閉会)	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

* 議場(市役所本庁舎3階)での傍聴には、簡単な受付(氏名・住所等の記入)が必要です。

* 委員会等の詳しい日程については、2月27日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

* 傍聴は人数制限等によりお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

* 定例会中の本会議(一般質問など)は、同時放映を行っております。本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所の1階ロビーに設置されているTVモニターでご自由にご覧いただけます(受付は不要)。

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

次の定例会は、2月28日(木)開会予定です!



発行編集責任者 議長 **市村 文男**
広報特別委員会 委員長 **大槻 良明**
 副委員長 **谷仲 和雄**
 委員 **小川 賢治**
村田 春樹 **植木 弘子** **石井 旭** **幡谷 好文**

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、平成最後の年末年始どのようなお過ごしになりましたでしょうか。

昨年は「第1回全国ヨーロッパサミット」が盛大に開催され、皆様方のおかげで大成功に終わりました。今回は、岡山県真庭市にて開催されます。

また、議会においては、議会活性化特別委員会が設置され、議会報告会をはじめ、議会内部をさらに活力あるものとすることを目指して、活動してまいります。

さて、今年も、私たち小美玉市議会議員が選ばれた年となりました。市議会議員一同、一丸となって市政発展の為に尽力してまいりますので、ご理解の程、お願い致しますと共に広報委員会一同、今年も皆様に「伝わる」広報活動を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願致します。

(村田 春樹)

編集後記